

サキュバス執行部

シ  
シ  
シ

執行  
部



Succubus Student Council?

2  
NOA  
Ver

PREOP  
AV!T  
NCE  
EXE  
PAT  
PAT



はいっ

生徒会長  
お願いします



校長先生  
月初のご挨拶  
ありがとうございます  
ございました  
続きまして  
生徒会一同から  
お知らせです



ご好評を  
いただいています  
学習強化週間ですが  
今月も生徒会で  
行わせて頂く事に  
なりました

おはよう  
ございます  
3年の花染です

また皆さんと  
共に学び合える  
機会が頂けて  
嬉しいです



学習会っ？

学習強化習慣は…  
生徒会が  
自主的に行っている  
学習会なんだ



ああ  
玉城は  
知らないか

あの…  
学習強化週間  
って…？

今回も  
参加をご希望の方は  
連絡アプリに入力



花染会長が  
教鞭をとってから  
学校の偏差値も  
上がってる

学校のためにも  
身を粉にして  
尽くしてくれてる

凄く  
尊敬できる人  
だよ——っ

へえ……



生徒会は  
成績優秀者しか  
入れないんだけど

花染会長は  
別格でな

自分の研鑽  
だけでなく

他の生徒達の  
勉強を親身になって  
見てくれてさ

それが  
分かりやすく  
人気になって……  
学習会になっちゃう程だ



そそれに  
会長は美人だし……

お近づきに  
なれるかもって  
思うと……

——なっ

清廉な生徒会……  
誠実な会長……

みんな  
気付いてない……

分かって  
ないんだ……っ



この生徒会は  
ただの生徒会  
じゃない……

この学校の  
“性”を牛耳る

サキュバス性徒会  
シコシコ執行部  
だって事を——っ!!



“サキユバスの  
性行為は  
記憶に残らない”

サキユバス性徒会は  
それを良い事に  
裏では好き勝手  
淫らな行為を繰り返す  
破廉恥な集団なのだ



おそらく  
その学習会も  
効率よく  
男子を集める為の  
手段だろう……

だから  
今回こそ  
お近づきに……っ

きっとコイツも……  
毎回“執行”されて  
るんだろうな……



そのサキユバス事情も  
同じく性徒会である  
翠音さんから  
教えて貰ったのだが……

あ

目が合っ

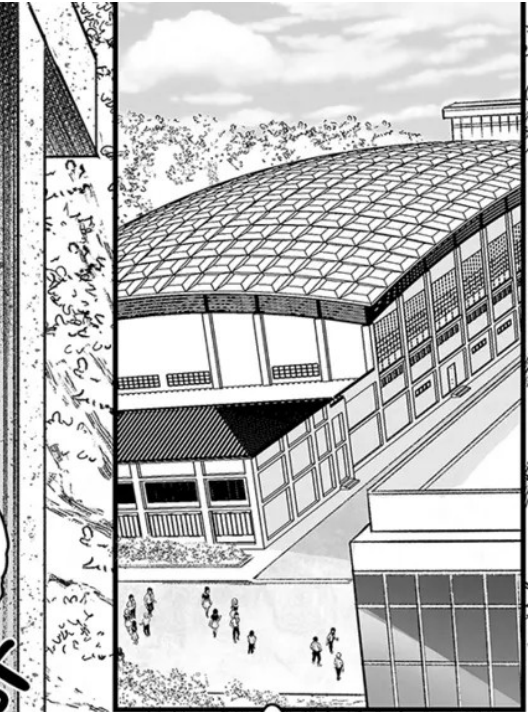


ただ  
僕にとって

今  
一番の問題も

翠音さん  
彼女だ

も……





旦那様の愛情は  
ちやんと伝わって  
いますから…♡

いつも背後を  
付け回している時  
とかにも  
感じていますよ♡

それも止めて  
ほしいんですけど!?



そ  
もそも  
旦那さまって呼び方は  
止めてほしいんですけど…!?

旦那様ったら…  
そんなに  
照れなくて  
大丈夫ですよ♡



あ…  
もしかして  
旦那さま  
ではなく…

**ダーリン**

と  
呼んで欲しいという  
ことでしょうか…?

そ…  
そんな破廉恥な  
物言いなんて…  
まだ  
心の準備が…

ちよっと飛躍  
してるかも!!



それは…  
うう…



ふふっ♡  
でも…  
そうは言いつつも  
こちらは暴発寸前…

妻に愛を  
伝えたい気持ちが  
溢れ出てますよ?♡

身体は  
正直ですね…♡



旦那様の愛を受け止めるのが妻の役目ですから…  
妻としての務めを果たすため…

シロシロ…  
執行ですっ♡



定期的に射精をしないと暴発してしまうコレは自分一人では対処しきれない程で…

射精したくなったらいつでも言ってくださいね♡

受け止めますので…♡

う…うん



もう漏れ出して…ぬるぬるですね…♡  
失礼します  
プタチンポ様…♡

性徒会での初体験を経て  
僕のチンポは勃起が治まらない状態になってしまった

プタチンポ呼びは据え置きなの…？



そんな…  
妻をふしだらみたいに  
言わないでください…



これも  
旦那様のため…  
なんです  
から♡



ん…もう…  
旦那さま…  
そんなに見つめないで  
ください…♡

私も  
聊ずかしい  
んですよ…?  
貞淑な乙女  
なので…♡

乙女は  
エグイ手「キ  
しないと  
思います!!



あ…あ  
翠音さん…

もう  
出そうなので  
扱きながら  
先っぽは…

ちよ…

敏感…  
だから…



んっ…♡  
当然…です♡

こちらにも  
いっぱいキスして…  
旦那様の  
愛にお応え  
しませんと…♡

待…

射…





イッたばかり  
ですから…っ

もう射精で  
ますから…

止まっ…っ



あこれ  
だめだ…

ひっ  
翠音さん…っ

もう  
聞こえて  
ない…っ



頭も  
チンポも  
ぐちゃぐちゃに  
されて…っ

射精たばかり  
なのに…  
搾り出される…

また射精…っ

あ…  
ああ…っ

ぎゅ



そう  
ですよっ

前は  
こんなに卑しくは  
なかったんです...っ

私  
サキユバスの  
クール担当ですから...っ

ええ...?  
そう  
なの...?



もう...  
旦那様ったら...

気持ち  
よさそうな声  
出しすぎです...っ

つい夢中に  
なってしまうた  
じやないですか...っ

え...  
僕のせい...  
ですか...?



でも  
旦那さまの  
妻になつてからは

旦那さまを  
意識する度に  
恥ずかしくなつて  
ドキドキする  
気持ちが  
止まらなくなつて...

今も  
精液を飲んだ  
だけなのに...

こんなに濡れてしまうだなんて……♡

旦那様のせいでこうなっちゃうんですから……

責任

とって  
くださいね……♡

……♡



転校してから  
一週間——  
今では毎日  
暇を見つけては  
行為に耽っている  
ようになった



最初は翠音さんの  
熱烈な好意に  
戸惑いを隠せずにいた  
相手はサキユバスで  
僕の精力が  
目当てなのかと  
思ったり



それに  
やば...っ  
イキ、そ...っ!  
あ...ひッ!!♡



だけど...悶々と  
治まらない欲求を  
抱えた僕には...  
この快感に  
抗う事なんて  
出来るはずもなく...



なんだか...  
その...  
いいえ...  
違うんです...  
あ...っ  
ごメンなさい  
強かった  
ですか...?  
めわわ、  
あわわ



私……♡

旦那さまに  
抱きしめられ  
ながらされるの…  
好き…  
みたいで…♡

声  
出ちやいました…♡

うわっ♡

あっ♡  
待っ…♡

旦那…  
さま…あっ♡



ですから  
それは…♡

あっ♡  
良すぎ…♡

ひとつたび  
始まってしまえば  
翠音さんの魅力に  
魅入られたように  
夢中になってしまう

声が…♡

あ♡  
あん♡  
ああっ♡



覚えたての腰遣いと  
不慣れた愛撫でする  
必死なセックス

恥ずか  
し…いつ  
回那さまに…  
私の…

好きな  
とこ…お

どんだん  
覚えられ  
ちやう…っ



好き…っ  
好き…いつ

回那  
さま…あ

翠音さんの  
感じた声が  
聞きたくて  
感じてる  
顔が見たくて



思考も全部  
塗りつぶされて

本能のまま  
むさぼるように  
一度だけでなく  
何度も  
射精する…

最近まで  
童貞だった僕が  
こんなことにな  
るだなんて

旦那さま…  
申し訳  
ありません…



放課後も…  
その…

あ…っ

あの…  
翠音さん…

責任…  
だなんて  
こっちこそ  
とってほしい…っ



放課後は  
ご一緒  
出来ないのです…  
なので  
しばらく我慢…して  
いただけますか？

今日は…その…  
生徒会で学習会を  
開くので…



今日は  
翠音さん  
いないのかあ…  
意外と  
生徒会って  
忙しいんだな…



学習会か…  
朝会の際に  
言っていた…  
生徒会が主催の…

いや  
“生徒会が  
主催…?”

という事は  
…



今頃は……  
こう——っ



いやいや——っ!!  
翠音さんが  
そんな事する訳……っ

でも——  
翠音さんも  
サキユバスだし……  
性徒会だし……

それくらい  
普通なのかも……?

サキユバスって  
そういうもの  
なのかも……っ!?

そもそも僕自身が  
サキユバス達に  
襲われた身だし……



なんで  
一人になった途端  
こんな事  
考えてるんだろ……  
帰ろ……



はあ……  
なんか……  
こつちまで  
少し萎えてきたし……



旦那さま扱いされて  
舞い上がったた  
だけで……  
もしかして僕って  
サキユバスに  
魅了されてるだけ  
なのか……?





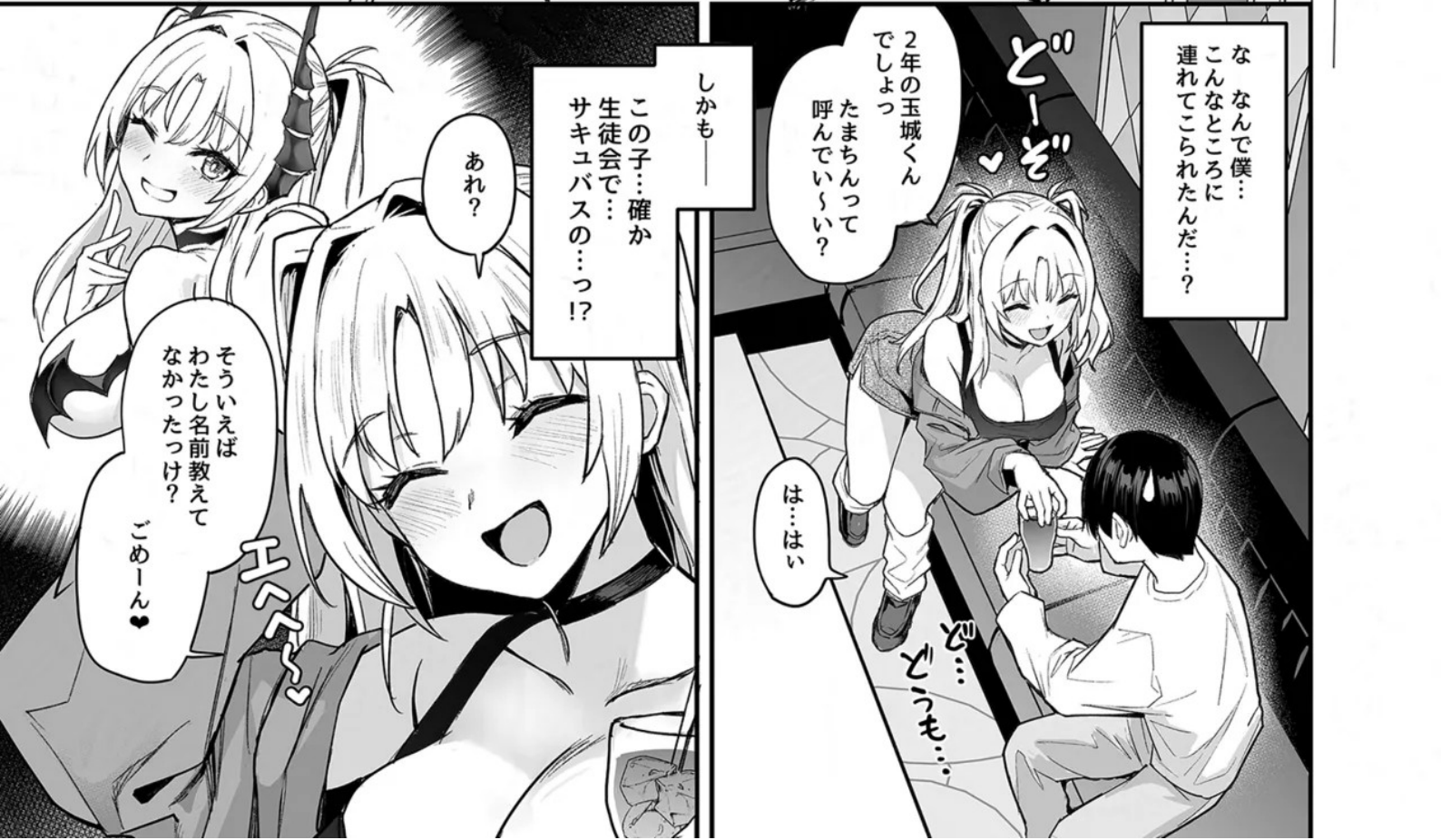
お待ちませ〜♡

ドリンクバー  
持ってきたよーっ

急に捕まって  
何かと思ったら  
まさかの  
大人数カラオケ  
……?  
どろろ

へええ……?

カ  
チャ



な なんて僕…  
こんなところに  
連れてこられたんだ…?

2年の玉城くん  
でしょっ  
たまちんって  
呼んでいいかい?

は…はい

しかも—  
この子…確か  
生徒会で…  
サキユバスの…っ!?

あれ?

そういえば  
わたし名前教えて  
なかったっけ?  
ごめん♡

エヘッ♡

どろも…

2年で  
生徒会員の  
「宇佐美 乃愛」です♡

「のんちゃん」か  
「のあん」か  
「のあちゃみ」  
って呼んでね♡

ふふっ♡

生徒会員 2年  
うさみ のあ  
宇佐美 乃愛

じゃあ…  
宇佐美さん…で…

なにそれ  
なんか先生みたいで  
ウケちゃうね

のあで  
いいっ♡

そっすりっ

じゃあ  
仲良しの印に  
写真撮ろっ♡

どっ

ほら  
ぎやうっ♡

えっ ちょ  
距離感  
近っ!?

のあ…  
…さん…

く…  
良い匂いと  
柔らかな感触が…っ!  
…さん…

んんん

おのれサキユバス  
なんと不埒な…っ

そ それ  
より…っ!

こ…これって  
なんの集まり  
なんですか?

学年もクラスも  
バラバラっほいし…

ああく  
これ?

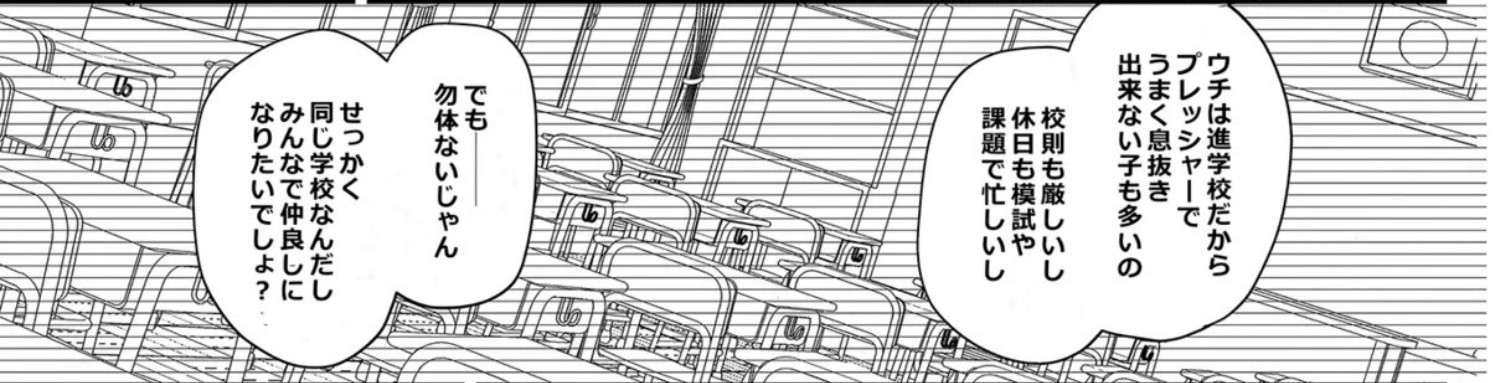


サキユバスがいる  
集まりだなんて…  
やっぱり  
ヒドくよしまな  
モノなんじゃ…っ!?

イイ感じ♡

これは  
ねえ…  
「息抜き会」  
だよ♡

……え  
息…  
ぬき…?



ウチは進学校だから  
プレッシャーで  
うまく息抜き  
出来ない子も多いの  
校則も厳しいし  
休日も模試や  
課題で忙しいし

でも  
勿体ないじゃん  
せっかく  
同じ学校なんだし  
みんなで仲良しに  
なりたいでしょ?



その生徒会員が  
行事を手伝わずに  
校則破りしてまで  
遊ぶだなんて…  
いいんですか  
そんな事…?

制服タメだから  
着替えてっ♡  
ん…?



デンモク  
どって♡

だからこうして  
合間を見つけては  
わたしが  
みんなを誘って  
リフレッシュの機会  
つくってるのっ  
こっそりと  
ね♡

でも  
今って  
生徒会の学習会を  
してるんですよ…?



♡♡♡

ん~~~~  
じゃあ  
もし怒られたら……  
みんなの分まで  
わたしが  
笑って誤魔化して  
あげるからっ♡

大丈夫っ♡



あっ  
ホント  
じゃんっ!  
たしかに  
たしかにっ  
怒られそっ

はっはっ

え……



僕自身が  
サキユバスに偏見を  
持っていたことを

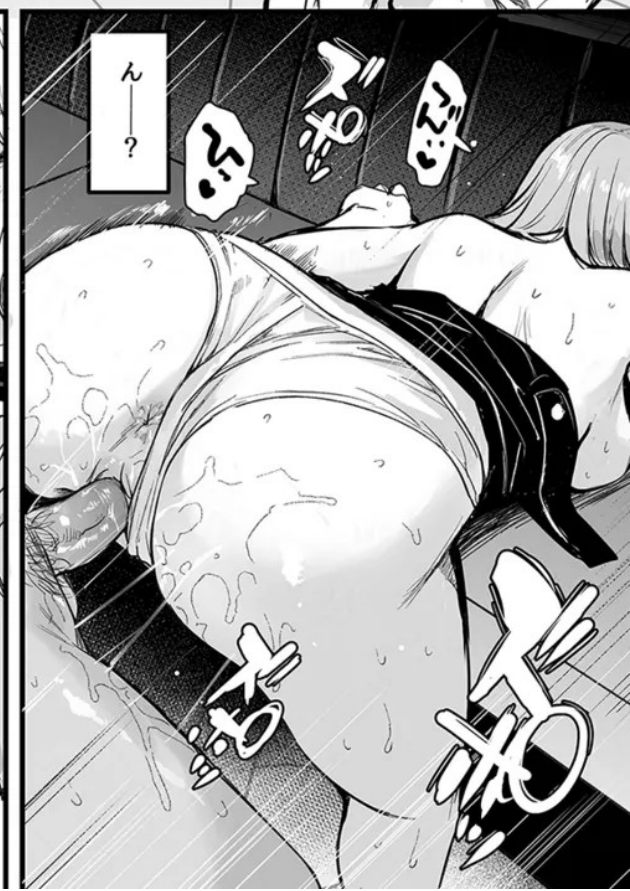
この時になって  
ようやく  
僕は  
自分を恥じた



ね?♡

……っ







これは…

—…体…  
どういう…事  
ですか…??  
乃愛…さん…

あれ?  
言つて  
なかつたっけ?



「氣抜き会」…  
あ間違えた

「ヌキヌキ会」  
だって

やっぱりだよ  
チクショオオオ!!  
これだから  
サキュバスはアツ!!



これは  
しなきや  
ダメだね♥

ふつうはね  
こんな風に  
ビュッビュッしたら  
ほやくって  
忘れちゃうんだよ？  
それを覚えてる  
なんて…



あれえ？  
なんで  
サキユバスって  
知ってるの？

えっ!?

あ……っ



たまちんの  
ちんちんも  
まだまだ  
元気そうだし…♥

丁度いい  
もんね♥  
ねっ♥

あ……  
その……



じゃあ  
しちやおっか♥  
シッシッ…  
執行っ♥



あんっ♡

は!?



顔赤くしちゃって  
可愛いね♡

私のおっぱい  
シロシロ  
いっよ♡

いっよ♡  
僕も……っ

あーっ



ほら見てっ  
これが  
サキユバスの

淫角♡

淫…角…っ!?



え……!?  
なんだこれ…っ  
て……っ  
手が…勝手に…!?

そうそう♡  
挟んだまま…  
スリスリ  
ぎゅぎゅっ  
擦っちゃお♡



なにが…  
どう  
なって…!?

ふふっ♡

なんか  
ビククリした  
顔してるし♡

サキユバスは  
知ってるけど  
コレは知らないのかな?

あーっ

あーっ

あーっ



た…たしか  
それって

前に  
翠音さんに  
聞いたような…っ

この角と翼  
ですか？

これは元々  
身体と一体に  
なっています

サキュバスであれば  
自在に出し入れ  
出来ますよ



特に  
角は「淫角」と  
呼ばれてまして

それぞれ  
個性のある形状と  
人に使える  
特殊な能力が  
備わっているんです

角が硬く大きい方が  
その淫角の能力も  
強い傾向に  
あるみたいですね



実は  
私はサキュバス  
としては  
ひ弱な方なので

淫角に  
たいした能力は  
ありません  
相手の精力が  
ちよつと増す程度  
ですね

まあ  
旦那さまには  
さほど意味のない  
能力ですね…♡

い淫角の…  
能…力…？

あっ  
そうそう♡

やっぱり  
知ってるんだ♡

ツノもふわふわです。

ピキッ  
ピキッ



だから  
こうして近づいて  
いくと……っ♡

ち…  
近…っ



ほひ…  
ね…♡



私の淫角はね  
近くの人の事が  
好きになっちゃう  
能力なの♡

この部屋くらいなら  
全員まとめて  
ラブラブ空間に  
しちゃえるんだよっ♡

メツチャ  
よくない？♡



私の事  
♡♡♡…

好きに  
なっちゃう  
でしょ♡

おっ  
デッぱかい♡

可愛♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡

♡♡♡



あっ

ひっ!



そうそうっ  
手も腰も使って  
おっぱい味わって

気持ちよく  
なるっ  
なっちやえ



見て見てっ  
もっ

おっぱいに  
挟まってるっ

の...乃愛さん  
待っ...あ

て...手が  
止まんなくて...



あ...ハメられ  
ちゃった...あ

わかる...  
バコバコ  
気持ちいい  
もんねえ

わたしも  
バコバコ好きだから  
めっっちゃ嬉しいっ



ちよ...  
乃愛...

ゆ...揺らさ  
ないで...

えへへっ  
ムリ無理っ

激しいから  
揺れちゃうってえ



ねえ♥  
このまま一緒に  
イッチやおっか♥  
キスしながら  
一緒にイこつ♥

私のイキ顔  
一番間近で見てっ♥  
見ながら  
一緒にイッて♥

ま…  
待って…



だっ…て  
もう  
出ちゃっ…

えー?♥  
あーホント  
じゃーんつ♥  
漏れちゃった  
の?♥



ムリ…っ  
これ以上…  
ち…近いの…  
む…無理  
です…っ

えー?  
どうしてー?♥



じゃあ急いで  
キスしなまや♥  
んー♥

ん…?!  
は…は…





駄目……だ……  
堕ち……る……  
……堕と……  
される……っ

えへ……♡

ちよっと  
興奮しちゃった  
……♡

たまちゃんが  
凄くカワヨい反応  
するからあ……♡

♡……♡

♡……♡  
♡……♡  
♡……♡

乃愛さんの事しか  
考えられなく  
なる……っ

なんか……たまちゃんが  
射精するところ……  
見たく  
なっちゃった……♡

もつと  
射精したい♡

♡……♡  
♡……♡  
♡……♡



♡……♡  
♡……♡  
♡……♡

♡……♡  
♡……♡  
♡……♡

♡……♡  
♡……♡  
♡……♡

♡……♡  
♡……♡  
♡……♡





ダメだよお  
イキ声出ちゃった  
じゃん♥

たまちゃんは  
ちよつとの間も  
我慢できないくらい  
エッチ大好きなの？♥

ん...はっ♥

んも...♥



ははっ

好き...  
好き...ですっ♥

え...?♥  
わたしも  
好きいつ♥

ははっ

ももも

ももも

ももも  
しちやう...♥

かっ♡♡♡



びしょ

びしょ

刺

もうみんな  
とっくにクタクタに  
なってるのに

こつちの  
たまちゃんは  
ずっとカッコいい  
まんま……♡

パコパコも  
上手だし♡  
いっぱいエッチ  
出来ちゃう  
なんて……

たまちゃん  
凄いなっ♡  
カッコいいなっ♡

わたしも  
もつとしてあげたく  
なっちゃうっ♡  
ペロペロされながら  
カリカリされるの  
好きい？♡

んく♡  
ふき……♡

好ゆき  
れす……♡

じゃあ……  
ちよつと強く  
されるのは……♡

ヒッ♡  
スッ…  
スキ…ッ!♡  
スキ…!!♡





も〜お♥  
めっちゃ反応良くて  
カワイいんだけど♥

こんなのホントに  
たまちゃん好きに  
なっちゃうっ♥

なっついでっ♥

うんっ♥  
まじっ♥  
なっついでっ♥

うっ♥  
うっ♥  
うっ♥

あッ♥  
また射精た♥



あ〜♥それ  
中出ししながら  
奥グリグリ  
されんの好き♥

膈内が  
喜んじやっ  
てるからあ〜♥

あ〜ん♥  
はあ〜っ♥



え〜♥?  
なんかあ〜  
こんなに  
出るの  
にい〜♥

たまちゃんの  
ずつと  
硬くてえ〜♥

めっちゃ  
気持ちいい  
んだけど〜お♥

もしかしてえ〜  
たまちゃんの  
ちんちんって…

ずつと  
カッコーい  
ないまま…  
なの〜♥



は…  
はい…♥

萎えま…  
…せん♥

えっ!?  
ホ…ホント!?



じゃあさ...

恋人  
とかに  
なつちやおつか  
.....?



じゃあ♥じゃあ♥  
いくらでも  
エッチできちゃうし...  
記憶も消えない  
ってコト...!?

えーっ♥  
どうしよ♥  
どうしよ♥



え♥え♥  
わたし恋人って  
はじめてっ♥

だつてみんな  
忘れちゃうんだ  
もん  
やば♥  
まじアガつて  
きたっ!♥



もしい...たまちゃんが  
恋人になつて  
くれるならあ...♥  
わたしが何でも...  
ぜえ〜んぶ  
させてあげる.....♥

この  
おっぱいもお...♥  
お尻もお口も  
おまんこもお...♥

ぜえ〜んぶ使つて  
好きなだけ  
エッチしよ...♥

たしかあ...  
恋人になる時つて  
告白  
するんだよね?♥

え♥  
じゃあ今  
しちやおっ♥



ねえ♥  
たまちゃんは？

ほら  
返事してっ♥

はっはっ♥



たまちゃん…  
好き♥

たまちゃんの  
ちんちんも  
好きっ♥

好き♥好っき  
だ〜いい好きっ♥

おしゅわ♥

おん



のあちやみ  
が好きな人？

のあちやみと  
もってエッチ  
したい人〜？

のあちやみと  
ラブラブハメハメ  
ずっとなしたい人〜？

ほり♥ほり  
こっ♥

あ…あ…っ♥



ほく…♥  
僕…っ♥

あ〜だめっ♥  
だめだめっ♥  
やっぱ待ってえ♥

またわたしも  
イツチャウから  
待って…♥

たろい♥

一緒にいっ♥  
イキながら  
お返事しよう♥

う…っ♥





ひ...おん♡  
さん...♡  
た...  
たま...♡  
...ちん...♡

!?♡  
♡

す...すき♡  
みおん...  
さん...♡  
すき...♡

なん...で...  
...え?♡

淫角が  
効かなくて  
驚きました?



当然です

いつ何時  
旦那さまが襲われても  
いいように…

しゅん

み 翠音ちゃん!?

私が準備を  
しておりました  
ので♡



私も旦那さまと  
何度もする内に  
気付いたのです

その上で  
私は旦那さまと  
淫角を使用した性交を  
何度も行い

サキユバスへの  
抵抗力を高めた状態に  
させていました

そ そんな事  
出来るなんて…



普通  
サキユバスが一人と  
性交し続ける事は  
ありませんから  
分らないのも  
無理ありません

淫角を  
受け続けると  
免疫が出来る事を

免…疫…!?



…とは言え  
私の淫角は  
大変弱いもの  
ですから

与えられる  
抵抗力なんて  
微々たるもの…

この程度では  
八割方

乃愛さんの淫角の  
虜になって  
いたでしょう…

じゃあ  
じゃあ  
どうやって…?



旦那さま  
お迎えに  
上がりました♡

み…翠音ちゃん!



さっ  
行きましよう  
旦那さま♥

キィ...

う...うん...

バタン



それでも  
抵抗できたのは  
もちろん

夫婦の愛♥

とくにと  
です♥



み...  
翠音さん...

そもそも  
どうやって  
ここが...?

ふふ  
簡単です♥



が...  
学習会...

これでも  
優等生なので  
ちゃんと  
終わらせてから  
来ましたよっ



えと...  
じゃあ...  
その...



旦那さまに  
GPSタグを付けるのは  
妻として当然の嗜み  
ですからっ♥

あ...  
相変わらず  
ですね...



会長達はその後の  
お楽しみにご執心  
のようでしたが...

私には  
旦那さまが  
いますので...

あ.....



ん……  
そうですね……  
私としては  
もっと別の言葉が  
欲しいのですが……

べ……別の  
って……？



ふふり  
どうして  
謝るのです？

……ご……ご……  
ごめん……

うわ……  
なんか  
僕……恥づ……



先ほど  
言っていた事……  
部屋の外からでは  
よく聞こえ  
なかつたので……

それは……  
その……っ

もう一度……

もじ……っ

聞かせて  
頂きたく……♡



……っ





# 妹心淫徒会シッコ部

2話 「パコパコ竿姉妹宣言！」

お世話になっております。みちきんぐです。

皆様いかがお過ごしでしょうか。  
「シコ部」シリーズ第2話を製作させて頂きました。

前回は、ちょっとボリュームが増えて苦労したぜえ…  
と思っていたら、その前回よりページ数が1.5倍に増えていました。  
どうしてこうなった。  
それだけエッチなギャルが描きたかったって事ですね。しゃーない。

乃愛ちゃんは、サキュバスらしくノリノリで乱パ&精神操作と  
無法で無軌道なドスケベギャルです。  
オタクにも、オタクじゃなくても優しいタイプのギャルさんです。

貞淑な翠音さんと好色な乃愛ちゃん  
あなたはどちらがお好みですか？  
是非、好みの方をポストして頂ければ嬉しいです。

まだまだ性徒会員はいるので徐々にお出ししていければと思います。

次回以降もまた「シコ部」シリーズを続けていければと思いますので  
応援いただければ幸いです。

そろそろ翠音さんのグッズとかも作りたいですね…！  
どんなのが作れるか考えつつ、次回に向けて頑張りたいと思います。

今後とも何卒よろしく願いいたします。



作者	みちきんぐ
製本協力	よもぎ
題字	やまさん
表紙デザイン	うさご

# サキユバ又性徒会 シロシロ 執行部

発行日 ■ 2024/12/30  
発行元 ■ あんみつよもぎ亭  
発行者 ■ みちきんぐ

HP ■ <https://potofu.me/michiking>

印刷 ■ 株式会社 上野印刷所



ご注意～caution～

画像の転載、データ化、web上でのデータ共有、AI等による機械学習はご遠慮ください。  
Reproduction of images, data conversion, data sharing on the web,  
and machine learning using AI and other methods are prohibited.

著作物に関するガイドラインはXfolio内に掲載しています。

Be sure to check the terms and conditions (guidelines) in Xfolio for my work.

<https://xfolio.jp/portfolio/michiking>



preoq e v ! t n c e x f a t b a t

S u c c u b u s S t u d e n t c o u n c i l ?